

# 明治国際医療大学附属東洋医学研究所活動報告

【組織構成】平成 21 年 1 月 1 日現在

所長

教授

川喜田健司

(国際学術交流センター長兼任)

新原寿志

関 真亮

田口玲奈

本城久司

所員

教授

:

雨貝 孝

池内隆治

岡本武昌

小田原良誠

北小路博司

熊本賢三

篠原昭二

竹内義亨

田中忠蔵

智原栄一

中尾昌宏

平澤泰介

樋口敏弘

松浦忠夫

矢野 忠

山崎立美

山村義治

准教授

:

石崎直人

糸井マナミ

今井賢治

梅田雅宏

榎原智美

岡田 薫

片山憲史

角谷英治

中山登稔

廣瀬真理

廣 正基

福田文彦

松本和久

講師

:

井上基浩

越智秀樹

行田直人

塚本紀之

鶴 浩幸

林 知也

林 弘典

水沼国男

渡邊勝之

助教

:

伊藤和憲

木村篤史

大学事務局職員

病院医療技術職員

吉田和夫

北村真

糸井芳弘

## 附属東洋医学研究所の概要

明治国際医療大学「附属東洋医学研究所」は平成 20 年 4 月に明治鍼灸大学から改称され、これまでの鍼灸学や柔道整復学のみならず、看護学分野も包括した形で、現代医学と伝統的な東洋医学を基礎においた統合医療の体系化にむけた研究を進めています。

本研究所においては、統合医療に関する研究を進めるだけでなく研究者の育成も併せて目的としており、各研究員は専任とはせず、様々なプロジェクト研究を実施する共同利用施設として、附属病院の医師や医療職員、大学教員、大学院生が研究を行えるように機能化されているのが特長です。

なお、国際学術交流センターの設立にともない、これまで附属研究所の活動の一環として行われてきた国際交流講演会開催事業は、国際学術交流センターによって受け継がれることになりました。

本附属東洋医学研究所の主な共同利用施設としては、以下に挙げる諸施設があります。

1. 超微細構造解析室
2. 電顕光顕資料作成室
3. 遺伝子関連物質解析室
4. 生体防御機構解析室
5. 生理活性物質分析室
6. ヒト高次機能解析室
7. ヒト生体機能解析室
8. 動物生体機能記録室
9. 動物生体機能解析室
10. 動物行動解析・分析室
11. 動物行動記録室
12. 動物用プロジェクト研究室
13. ヒト用プロジェクト研究室
14. SPF 実験動物飼育施設
15. 動物用実験 MR センター

## 著書

- 1) 雨貝孝, 池内隆治, 糸井啓純, 伊藤謙, 勝見泰和, 小嶋晃義, 咲田雅一, 鎌野佳充, 巽轍夫, 田中靖國, 中村辰三, 中村利文, 中山登稔, 西田章通, 松本和久, 森井外吉, 森永敏博: 第11回~第16回詳解・国家試験問題集(柔道整復師用). 医道の日本社 350-355, 2008.
- 2) 雨貝孝, 安藤文紀, 糸井恵, 尾崎昭弘, 小田原良誠, 篠原昭二, 巽轍夫, 田中靖國, 中山登稔, 西田章通, 松岡憲二, 松本勅, 森井外吉: 詳解第11回~第16回国家試験問題集(はり師, きゅう師用). 医道の日本社 303-326, 2008.
- 3) 雨貝孝, 安藤文紀, 糸井恵, 岡本芳幸, 尾崎昭弘, 小田原良誠, 篠原昭二, 巽轍夫, 田中靖國, 中山登稔, 西田章通, 松岡憲二, 松本勅, 森井外吉: 詳解第11回~第16回国家試験問題集(あん摩マッサージ指圧師用). 医道の日本社, 308-322, 2008.
- 4) 竹内義享, 田口大輔: カラー写真で学ぶ運動器疾患のみかたと保存的治療. 医歯薬出版, 11, 2008.
- 5) 智原栄一: 第8章 体液管理・体液バランス(小栗頭二, 横野諭編 周術期麻酔管理ハンドブック.) 金芳堂, 225-242, 2008.
- 6) 智原栄一: 第4章2. 麻酔科の立場から—他職種と連携していかに疼痛と和解する物語を導くか: 麻酔科医の立場とNBMの効用—(宮崎東洋, 北出利勝 編集)
- 7) 篠原昭二: ビギナーズ鍼灸—HARI なび—, ヒューマンワールド, 2008年6月15日, 186頁.
- 8) 分担執筆 篠原昭二他: 鍼灸臨床のコツ, 医道の日本社, 2008年11月11日, 181-183.
- 9) 中尾昌宏: 生殖器疾患 前立腺肥大症. 看護のための最新医学講座[第2版] 第22巻 泌尿・生殖器疾患. 日野原重明, 井村裕夫 監修, 奥山明彦 編集, 中山書店, 236 - 242, 2008
- 10) 中尾昌宏, 本城久司: I 主な排尿の異常. よくわかる排尿トラブルの対処法 最新の診断と治療. 三木恒治・中尾昌宏 編, 昭和堂, 2 - 17, 2008
- 11) 中尾昌宏, 本城久司: 2 過活動膀胱. よくわかる排尿トラブルの対処法 最新の診断と治療. 三木恒治・中尾昌宏 編, 昭和堂, 41 - 53, 2008
- 12) \*本城久司, 北小路博司, 中尾昌宏. 4 間質性膀胱炎. よくわかる排尿トラブルの対処法 最新の診断と治療. 三木恒治・中尾昌宏 編, 昭和堂, 65 - 74, 2008
- 13) 中尾昌宏, 本城久司: 6 夜間頻尿. よくわかる排尿トラブルの対処法 最新の診断と治療. 三木恒治・中尾昌宏 編, 昭和堂, 98 - 112, 2008
- 14) 中山登稔: 生理学、2009 詳解国家試験問題集(はり師きゅう師用)、医道の日本社、90-126, 2008.
- 15) 中山登稔: 生理学、2009 詳解国家試験問題集(柔道整復師用)、医道の日本社、59-118, 2008.
- 16) 中山登稔: 生理学、2009 詳解国家試験問題集(あん摩マッサージ指圧師用)、医道の日本社、88-127, 2008.
- 17) 中山登稔: 第1回・第2回チャレンジテスト、2009 看護師国家試験(最新予想必修問題集)、医学芸術社、102, 107, 2008.
- 18) 中山登稔: 柔道整復学—構築プロジェクト報告集、社団法人日本柔道整復師会柔道整復学推進本部、256-268, 2008.
- 19) 平澤泰介, 松本和久, 内座保弘: 慢性疼痛の理解と医療連携. 真興交易(株) 医書出版部, 245-244, 2008.
- 20) 新原寿志. 文献的にみた慢性疼痛に対する末梢神経通電法の臨床効果. 宮崎東洋, 北出利勝 編. 慢性疼痛の理解と医療連携. 東京: 真興交易医書(株) 出版部; 2008. 194-7.
- 21) 本城久司: よくわかる排尿トラブルの対処法 最新の診断と治療. 三木恒治, 中尾昌宏編. 昭和堂, 2008年.
- 22) 梅田雅弘: 放射線技術学シリーズ MR撮像技術学 改訂2版. オーム社, 54-68, 2008.

## 論文

- 1) Inoue M, Hojo T, Nakajima M, Kitakoji H, Itoi M, Katsumi Y: Pudendal nerve electroacupuncture for lumbar spinal canal stenosis - a case series. Acupuncture in Medicine, 26(3): 140-144, 2008.
- 2) Inoue M, Hojo T, Nakajima M, Kitakoji H, Itoi M, Katsumi Y: The effect of electrical stimulation of the pudendal nerve on sciatic nerve blood flow in animals. Acupuncture in Medicine, 26(3): 145-148, 2008.
- 3) Inoue M, Nakajima M, Kitakoji H, Itoi M: The efficacy of electroacupuncture at pudendal nerve for chronic low back and lower limb symptoms of older adults. Journal of Aging and Physical Activity, 16(supplement): s50, 2008.
- 4) 井上基浩, 中島美和, 山田充彦, 勝見泰和, 糸井 恵: 腰痛に対する鍼治療と局所注射の比較～ランダム化比較試験～. 日本生体電気・物理

- 刺激研究会誌、22 : 1-6、2008.
- 5) 井上基浩、中島美和、糸井 恵、大橋鈴世、矢野 忠:腰痛に対する局所鍼治療と局所注射の比較～ランダム化比較試験～. 日本温泉気候物理医学会、71 (4) : 211-220、2008.
  - 6) \*Nakajima M, Inoue M, Itoi M: The effect of moxibustion treatment for pain caused by hallux valgus during activities. *Journal of Aging and Physical Activity*, 16(supplement) : s56-57, 2008.
  - 7) \*中島美和, 井上基浩, 勝見泰和, 大橋鈴世, 山田充彦, 糸井 恵 : ランダム化比較試験による頸肩部痛に対する鍼治療と局所注射の比較. 日本生体電気・物理刺激研究会誌、22:7-13、2008.
  - 8) \*阪野泰正、片山憲史、井上基浩、矢野 忠 : シンスプリント好発部位の深部痛覚閾値と深部温度に及ぼす鍼刺激の影響. 全日本鍼灸学会雑誌、58 (1) : 67-74、2008.
  - 9) \* Matsumoto J, Ishizaki N, Namura K, Yamamura Y, Yano T. Effect of Acupuncture and Moxibustion in Patients with Irritable Bowel Syndrome -A series of single case study-. *Japanese Acupuncture and Moxibustion*. 1, 1-12, 2008.
  - 10) \*山崎翼, 福田文彦, 竹田太郎, 石崎直人, 山村義治:肝細胞癌に伴う愁訴に対する鍼灸治療の1症例. 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3) : 213-220, 2008.
  - 11) 中尾昌宏、岡田晃一、本城久司、北小路博司. 1 東洋医学と泌尿器科学—下部尿路機能障害に対する鍼治療を中心に. *Urology Today* 15:54 - 58, 2008
  - 12) \*有働幸紘、本城久司、日野こころ、杉本佳史、岡田晃一、北小路博司、中尾昌宏. 根治的前立腺摘除術後の尿意切迫感・尿失禁に対する鍼治療の有用性. 全日本鍼灸学会雑誌, 58, 665 - 670, 2008
  - 13) 阪野泰正、智原栄一: 飲食後の胃幽門前庭部運動に与える足三里鍼通電刺激の影響. *自律神経*, 44 (6) : 409-417, 2007
  - 14) 竹内義享, 田口大輔: 前腕部におけるテーピング介入時の圧迫圧と末梢血流量 2次元レーザー血流計を用いて. *柔道整復・接骨医学* 16 (4) : 263-266, 2008
  - 15) 中山登稔, 竹内義享, 田口大輔, 西川弘恭: 前腕固定による筋萎縮への手掌電気刺激の有効性(Effects of Palm Electrical Stimulation on Muscle Atrophy by Forearm Immobilization). *柔道整復・接骨医学* 16 (3) : 167-177, 2008
  - 16) 増田雅保, 田口大輔, 竹内義享: 骨折におけるX線像と超音波観察の比較. *柔道整復・接骨医学* 16 (3) : 163-166, 2008
  - 17) 竹内義享, 田口大輔: テーピング時の運動負荷による固定強度の持続性. *柔道整復・接骨医学* 16 (3) : 145-149, 2008
  - 18) 田口大輔, 竹内義享, 熊本賢三: 関節固定における固定範囲の違いが廃用性筋萎縮に及ぼす影響. *柔道整復・接骨医学* 16 (3) : 123-130, 2008
  - 19) \*木村啓作、和辻 直、片山憲史、有馬義貴、篠原昭二: 上腕部阻血におけるヒト前腕部の血行動態と硬さの影響, *Health Science*. 24(2)、169-178, 2008.
  - 20) \*渡邊勝之、篠原昭二: 鍼刺激が表皮局所に及ぼす影響, *人体科学会*, 17 (1)、23-33, 2008.
  - 21) \*渡邊勝之、篠原昭二: 直接灸および灸頭鍼刺激が表皮局所に及ぼす影響, 全日本鍼灸学会雑誌、58 (4)、654-664, 2008.
  - 22) Satomi Ebara, Kenzo Kumamoto, Klaus I. Baumann, Zdenek Halata : Three-dimensional analyses of touch domes in the hairy skin of the cat paw reveal morphological substrates for complex sensory processing. *Neuroscience Research*, 61: 159-171, 2008
  - 23) Ishizaki N, Yano T, Kawakita K. Public Status and Prevalence of Acupuncture in Japan. *Evid. Based Complement. Altern. Med.* Advance Access published online 19 Jun 2008; doi:10.1093/ecam/nen037.
  - 24) \* Matsumoto J, Ishizaki N, Namura K, Yamamura Y, Yano T. Effect of Acupuncture and Moxibustion in Patients with Irritable Bowel Syndrome -A series of single case study-. *Japanese Acupuncture and Moxibustion*. 1, 1-12, 2008.
  - 25) \*山崎翼, 福田文彦, 竹田太郎, 石崎直人, 山村義治:肝細胞癌に伴う愁訴に対する鍼灸治療の1症例. 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3) : 213-220, 2008.
  - 26) 松本和久, 木村篤史, 松本渉: Timed “Up and Go” test における上肢使用法に関する考察. *理学療法科学*, 23 (1) : 7-10, 2008.
  - 27) 松本和久, 伊藤讓, 長尾淳彦, 小田原良誠, 平澤泰介: 運動分析に基づく柔道整復術としての手技療法の有用性に関する検討. *柔道整復学構築プロジェクト報告集* : 84-91, 2008.
  - 28) 松本和久: 夢分流腹診による肝相火の緊張度判定の意義及び合谷穴への鍼灸施術の身体運

- 動に及ぼす影響に関する検討. 明治鍼灸医学, 40 : 15-27, 2007.
- 29) 渡邊勝之, 篠原昭二: 鍼刺激が表皮局所に及ぼす影響—酸化還元電位および水素イオン濃度を指標として—, 人体科学, Vol. 17, No. 1, 23-33, 2008.
- 30) 渡邊勝之, 篠原昭二: 直接灸および灸頭鍼刺激が表皮局所に及ぼす影響—酸化還元電位および水素イオン濃度を指標として—全日本鍼灸学会雑誌, Vol. 58, No. 4, 654-664, 2008.
- 31) 渡邊勝之, 篠原昭二: 様々な操作が皮膚局所に及ぼす影響—酸化還元電位および水素イオン濃度を指標として—, 日本統合医療学会誌, Vol. 1, No2. 3-9, 2008.
- 32) 渡邊勝之, 篠原昭二: 強力反応点の性質および灸頭鍼の作用機序に関する研究, 日本統合医療学会誌, Vol. 1, No2. 10-16, 2008.
- 33) 渡邊勝之: 鍼灸医学の立場から痛みを診る, 環境と健康, Vol. 21, No1, 100-104, 2008.
- 34) 渡邊勝之: 強力反応点への鍼灸施術の有効性に関する研究—ランダム化比較試験による臨床的有効性の検討—, 明治国際医療大学誌. (印刷中)
- 35) Shinbara H, Okubo M, Sumiya E, Fukuda F, Yano T, Kitade T. Effects of manual acupuncture with sparrow pecking on muscle blood flow of normal and denervated hindlimb in rats. *Acupunct Med.* 2008;26(3):149-59.
- 36) \*有働幸紘, 本城久司, 日野こころ, 杉本佳史, 岡田晃一, 北小路博司, 中尾昌宏: 根治的前立腺摘除術後の尿意切迫感・尿失禁に対する鍼治療の有用性. 全日本鍼灸学会雑誌, 58(4): 665-670, 2008.
- 37) 松本和久, 伊藤譲, 長尾淳彦, 小田原良誠, 平沢泰介: 運動分析に基づく柔道整復術としての手技療法の有用性に関する検討, 柔道整復学構築プロジェクト報告集, :84-91, 2008.
- 38) 川村 茂, 伊藤 譲, 小田原良誠, 増田雅保: 超音波観察が有用である疾患と、其の実際、日本超音波骨軟組織学術研究, 7(2):45-49, 2008.
- 39) 川村茂, 伊藤譲, 小田原良誠, 増田雅保: 超音波診断装置を使用したde Quervain病に関わる腱への機械的ストレス作用の検討、日本超音波骨軟組織学術研究, 7(2):39-43, 2008.
- 40) Tsuru H, Kawakita K: Acupuncture on the blood flow of various organs measured simultaneously by colored microspheres in rats. *Evidence-based Complementary and Alternative Medicine (e CAM, on-line-journal)*, 2007.
- 41) 角谷和幸, 池内隆治, 小田原良誠, \*鶴浩幸, 北出利勝: SSP 療法が遅発性筋痛に及ぼす影響. 慢性疼痛, 26(1): 213-218, 2007.
- 42) 福野梓, \*鶴浩幸, 片岡佳介, 山田潤: 鍼刺激による屈折変化非依存性の視力向上効果. (社)全日本鍼灸学会雑誌, 58(2): 67-74, 2008.
- 43) 角谷和幸, 池内隆治, 小田原良誠, 木村篤史, \*鶴浩幸, 北出利勝: 遅発性筋肉痛に及ぼすアイシングの影響. 東方医学, 24(3), 2008(印刷中).
- 44) 片岡佳介, \*鶴浩幸, 寺井和都, 山田潤: 四肢への鍼通電療法により眼部の深部痛が消失した3症例. 日本統合医療学会誌, 1(2):52-55, 2008(印刷中).
- 45) \*松本和久, 木村篤史, 松本渉: Timed “Up and Go” test における上肢使用法に関する考察. 理学療法科学, 23(1): 7-10, 2008.
- 46) 木村篤史, 松本和久, 池内隆治: 運動負荷後のストレッチングが筋硬度に及ぼす影響. 明治鍼灸医学, 40: 29-37, 2007.
- 47) 寺田佳奈子, 秋津知宏, 仲村剛, 森加奈子, 伏木哲史, 三野多岐恵, 行田直人, 三澤圭吾: 微弱電流機器の治療効果. 季刊東洋医学, 14(4), 21-24, 2008.
- 48) 行田直人, 伏木哲史, 奈村重弘, 谷口和彦, 岡本武昌: 足部サポーター装着時の静的立位維持能への影響. 季刊東洋医学 14(4), 17-20, 2008.
- 49) Tonen Nakayama, Yoshitaka Takeuchi, Daisuke Taguchi and Hiroyasu Nishikawa, Effects of palm electrical stimulation on muscle atrophy by forearm immobilization, *Japanese Journal of Judo Therapy*, 16, 167-177, 2008.
- 50) 藤本英樹, 片山憲史, 林 知也, 木村啓作, 矢野忠: 運動誘発性酸化ストレスに対する鍼通電刺激の影響. 全日本鍼灸学会雑誌, 58(2):203-212, 2008.
- 51) \*渡部正司, 岡田薫, 川喜田健司, 顔の表情を用いた感情評価法の妥当性に関する検討. 日本顔学会誌, 8(1) 35-42, 2008
- 52) Satomi Ebara, Kenzo Kumamoto, Klaus I. Baumann, Zdenek Halata: Three-dimensional analyses of touch domes in the hairy skin of the cat paw reveal morphological substrates for complex sensory processing. *Neuroscience Research*, 61: 159-171, 2008
- 53) Miyazaki M, Miyazaki K, Itoi M, Katoh Y, Guo Y, Kanno R, Katoh-Fukui Y, Honda H, Amagai T, van Lohuizen M, Kawamoto H, Kanno M: Thymocyte proliferation induced by pre-T cell receptor signaling is maintained

through polycomb gene product Bmi-1-mediated Cdkn2a repression. *Immunity*. 28:231-245, 2008.

- 54) 阪野泰正, 片山憲史, 井上基浩, 矢野 忠: シン プリント好発部位の深部痛覚閾値と深部温 度に及ぼす鍼刺激の影響. 全日本鍼灸学会雑 誌, 58 (1) : 67-74, 2008.
- 55) 藤本英樹, 片山憲史, 林 知也, 木村啓作, 矢 野 忠: 運動誘発性酸化ストレスに対する鍼通 電刺激の影響. 全日本鍼灸学会雑誌, 58 (2) : 203-212, 2008.
- 56) 片山憲史: 肩関節周囲炎に対する鍼灸治療 - 肩 関節周囲炎に対する鍼治療効果の検討 -. 現代 鍼灸医学, 8(1) : 53 - 61, 2008.

### 学会発表

- 1) \* 松村匡哲, 富永敦, 竹田太郎, 福田文彦, 石 崎直人, 北小路博司, 山村義治: 冷え症自覚者 の寒冷血管反応に対する鍼刺激の影響. 第 57 会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑 誌, 58 (3) : 559, 2008.
- 2) \* 太田和宏, 江川雅人, 松本勅, 矢野忠, 山村 義治, 苗村健治. 抑うつを伴った血管性パーキ ンソニズムに対する鍼灸治療の 1 例. 第 57 会 全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58 (3) : 548, 2008.
- 3) \* 佐久間純乃, 江川雅人, 北小路博司, 山村義 治, 苗村健治. 成人のアトピー性皮膚炎に対す る鍼治療の 1 例 ステロイド外用薬に抵抗を 示した症例. 第 57 会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58 (3) : 540, 2008.
- 4) 加用拓己, 江川雅人, 山村義治, 苗村健治. 小 児アトピー性皮膚炎に対する鍼灸治療の 1 例. 第 57 会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸 学会雑誌, 58 (3) : 540, 2008.
- 5) 建部陽嗣, 江川雅人, 山口達之, 栗山長門, 山 村義治, 苗村健治. パーキンソン病に対する鍼 治療の臨床的効果の検討. 第 57 会全日本鍼灸 学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌. 58 (3) : 537, 2008.
- 6) 福田晋平, 建部陽嗣, 山村義治, 苗村健治, 江 川雅人, 矢野忠. パーキンソン病とパーキンソ ン症候群に対する鍼灸治療の効果 パーキンソ ン症状と抑うつ状態および QOL. 第 57 会全 日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58 (3) : 537, 2008.
- 7) \* 山崎翼, 福田文彦, 竹田太郎, 石崎直人, 苗 村健治, 山村義治. 肺腺癌再発患者の化学療法 に伴う症状に対する鍼灸治療の 1 症例. 第 57 会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑 誌, 58 (3) : 535, 2008.
- 8) 奥野浩史, 竹田太郎, 笹岡知子, 福田文彦, 石 崎直人, 北小路博司, 矢野忠, 山村義治. 肩こ り自覚部位の検討. 第 57 会全日本鍼灸学会学 術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58 (3) : 483.
- 9) 豊福伸幸, 江川雅人, 山村義治, 苗村健治. 鍼 治療により労作時呼吸困難が改善した特発性 間質性肺炎の 1 例. 第 57 会全日本鍼灸学会学 術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58 (3) : 440.
- 10) \* 山崎翼, 福田文彦, 竹田太郎, 石崎直人, 苗 村健治, 山村義治. 肺がん術後再発患者の愁訴 に対する鍼灸治療の一例. 全日本鍼灸学会第 27 回近畿学術集会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58 (1) : 127, 2008.
- 11) 福田晋平, 建部陽嗣, 江川雅人, 矢野忠, 苗村 健治, 山村義治. 鍼灸治療により抑うつ状態の 改善と QOL の向上が認められたパーキンソン 症候群の 1 症例. 全日本鍼灸学会第 27 回近畿 学術集会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58 (1) : 123-124, 2008.
- 12) 中尾昌宏, 有働幸紘, 岡田晃一, 本城久司, 杉 本佳史, 日野こころ, 北小路博司, 浮村理, 水 谷陽一, 河内明宏, 北小路博司, 三木恒治: 排 尿日誌の解析による夜間頻尿における夜間昼 間最大排尿量比の意義に関する検討. 第 96 回 日本泌尿器科学会総会, 日本泌尿器科学会雑誌 99: 462, 2008
- 13) \* Kazuya Mikami, Tsuneharu Miki, Kotaro Ozasa, Masahiro Nakao, Kyohei Hayashi, Yoshiyuki Watanabe, Mitsuru Mori, Fumio Sakauchi, Masakazu Washio, Tatsuhiko Kubo, Koji Suzuki, Kenji Wakai, Akiko Tamakoshi : Dietary habits and prostate cancer risk in a large scale Cohort study (JACC study) in Japan. The 2008 Annual Meeting of American Urological Association, *J Urol* 179 : 66 - 67, 2008
- 14) \* 日野こころ, 本城久司, 杉本佳史, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司, : ラット膀胱の求心性 情報伝達に対する仙骨部鍼刺激の効果. 第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑 誌 58: 132, 2008
- 15) \* 杉本佳史, 本城久司, 北小路博司, 中尾昌宏 : ラット膀胱に対する仙骨部鍼刺激の基礎的検 討 ー各種排尿治療薬との比較ー. 第 57 回全 日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌 58: 132, 2008
- 16) \* 本城久司, 岡田晃一, 北小路博司, 中尾昌宏, 浮村理, 三木恒治: 脳血管障害患者に対する鍼 治療の検討ーMRI 所見による鍼治療の適応に ついてー. 第 22 回排尿管理研究会. 2008
- 17) \* 三神一哉, 三木恒治, 中尾昌宏, 小笹晃太郎,

- 林恭平、渡辺能行、久保達彦、坂内文男、鷺尾昌一、森満、鈴木康司、若井建志、玉腰暁子、JACC Study Group. 大規模コホート研究 (JACC Study) における泌尿器がんの疫学研究. 第 17 回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会. 同予稿集 22, 2008
- 18) 中尾昌宏、有働幸紘、岡田晃一、本城久司、北小路博司: 排尿日誌の解析による夜間頻尿の原因因子の解析. 第 34 回京都医学会. 京都医報臨時増刊 平成 20 年 9 月 8 日. 25, 2008
- 19) \* 本城久司、浮村 理、日野こころ、岡田晃一、河内明宏、北小路博司、中尾昌宏、三木恒治. 尿失禁女性における排尿日誌、症状スコア、QOL-VAS による包括的評価の検討. 第 15 回日本排尿機能学会、同抄録集: 126, 2008
- 20) \* 日野こころ、本城久司、岡田晃一、中尾昌宏、北小路博司. ラット膀胱の求心性神経に対する仙骨部鍼刺激の効果. 第 15 回日本排尿機能学会、同抄録集: 170, 2008
- 21) 智原栄一、清水奈宇留: 糖水飲水後の胃内容積変化に硫酸アトロピン投与が及ぼす影響の MRI による検討. 日本麻酔学会第 55 回学術集会, Journal of Anesthesia vol22 supplement, 2008
- 22) 清水奈宇留, 智原栄一: プチルスコポラミン投与による胃運動抑制に対して足三里鍼通電刺激が及ぼす影響. 第 61 回日本自律神経学会総会, 抄録集 176, 2008.
- 23) 角谷和幸、小田原良誠、池内隆治、木村篤史、鶴 浩幸、北出利勝: 遅発性筋痛に及ぼすアイシングの影響-. 第 25 回日本東方医学会抄録集, 45, 2008.
- 24) 池内隆治、木村篤史、角谷和幸、小田原良誠、鶴 浩幸、北出利勝: 遅発性筋痛に及ぼす手技療法の影響-. 第 25 回日本東方医学会抄録集, 46, 2008.
- 25) 池内隆治、角谷和幸、小田原良誠、鶴 浩幸、北出利勝: 遅発性筋痛に及ぼす SSP 刺激の影響 - SSP 低頻度刺激 4 Hz による刺激時期の影響 -. 全日本鍼灸学会雑誌、第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 58(3) : 208, 2008.
- 26) 角谷和幸、小田原良誠、池内隆治、鶴 浩幸、北出利勝: 遅発性筋痛に及ぼす SSP 刺激の影響 - SSP 高頻度刺激 110 Hz による刺激時期の影響 -. 全日本鍼灸学会雑誌、第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 58(3) : 209, 2008.
- 27) 赤澤 淳、池内隆治、岡本武昌: 表面電極位置を考慮した運動単位活動電位の識別法. 第 10 回日本スポーツ整復療学会学術大会, スポーツ整復療学研究、10(2) : 126, 2008.
- 28) 泉 晶子、行田直人、神内伸晃、伏木哲史、池内隆治、谷口和彦、岡本武昌: 包帯実習の教育手法の評価とその検討. 第 10 回日本スポーツ整復療学会学術大会, スポーツ整復療学研究、10(2) : 136, 2008.
- 29) 北出利勝、角谷和幸、池内隆治、小田原良誠、: 上腕二頭筋の遅発性筋肉痛に対する SSP 刺激の鎮痛効果-局所と末梢刺激との比較-. 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 389, 2008.
- 30) 赤澤 淳、池内隆治、岡本武昌: 運動単位の活動を識別するための表面電極位置についての検討. 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 390, 2008.
- 31) 金親孝明、清野充典、池内隆治: 徒手整復法の適応と限界 第 7 報 鎖骨骨折に関する非観血的療法の限界、第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 399, 2008.
- 32) 角谷和幸、小田原良誠、池内隆治、北出利勝: 運動負荷直後のアイシングが遅発性筋痛に及ぼす影響. 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 416, 2008.
- 33) 池内隆治、小田原良誠、角谷和幸、北出利勝: 遅発性筋痛に及ぼす物理的刺激の影響-局所側 SSP 刺激の影響-. 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 416, 2008.
- 34) 神内伸晃、川村 茂、池内隆治、小田原良誠、角谷和幸、北出利勝: 上腕二頭筋の遅発性筋痛 (DOMS) に対する経筋テーピングの鎮痛効果. 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 416, 2008.
- 35) 泉 晶子、行田直人、神内伸晃、伏木哲史、池内隆治、谷口和彦: 包帯実習の教育技法の検討. 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 428, 2008.
- 36) 角谷和幸、小田原良誠、池内隆治、木村篤史、鶴 浩幸、北出利勝: 遅発性筋痛に及ぼすアイシングの影響-. 第 25 回日本東方医学会抄録集, 45, 2008.
- 37) 池内隆治、木村篤史、角谷和幸、小田原良誠、鶴 浩幸、北出利勝: 遅発性筋痛に及ぼす手技療法の影響-. 第 25 回日本東方医学会抄録集, 46, 2008.
- 38) 池内隆治、角谷和幸、小田原良誠、鶴 浩幸、北出利勝: 遅発性筋痛に及ぼす SSP 刺激の影響 - SSP 低頻度刺激 4 Hz による刺激時期の影響 -. 全日本鍼灸学会雑誌、第 57 回全日本鍼灸学会

- 学術大会, 58(3) : 208, 2008.
- 39) 角谷和幸、小田原良誠、池内隆治、鶴 浩幸、北出利勝:遅発性筋痛に及ぼす SSP 刺激の影響—SSP 高頻度刺激 110 Hz による刺激時期の影響—。全日本鍼灸学会雑誌、第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 58(3) : 209, 2008.
- 40) 篠原昭二、角谷和幸、斉藤宗典、渡邊勝之、水沼国男、和辻 直、関 真亮、小田原良誠:上腕二頭筋の DOMS に対する BANSHIN 刺激の鎮痛効果。全日本鍼灸学会雑誌、第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 58(3) : 211, 2008.
- 41) 神内伸晃、泉 晶子、行田直人、伏木哲史、矢野洋子、谷口和彦、小田原良誠、岡本武昌:“歩くたすけ”が重心動揺に与える影響。第 10 回日本スポーツ整復療法学会学術大会, スポーツ整復療法学研究、10(2) : 121, 2008.
- 42) 北出利勝、角谷和幸、池内隆治、小田原良誠:上腕二頭筋の遅発性筋肉痛に対する SSP 刺激の鎮痛効果—局所と末梢刺激との比較—。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 389, 2008.
- 43) 角谷和幸、小田原良誠、池内隆治、北出利勝:運動負荷直後のアイシングが遅発性筋痛に及ぼす影響。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 416, 2008.
- 44) 池内隆治、小田原良誠、角谷和幸、北出利勝:遅発性筋痛に及ぼす物理的刺激の影響—局所側 SSP 刺激の影響—。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 416, 2008.
- 45) 神内伸晃、川村 茂、池内隆治、小田原良誠、角谷和幸、北出利勝:上腕二頭筋の遅発性筋痛(DOMS)に対する経筋テーピングの鎮痛効果。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 416, 2008.
- 46) 川村 茂、小田原良誠:伸縮性粘着包帯が身体運動機能に及ぼす効果—筋酸素動態および筋力発揮による検討—。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 425, 2008.
- 47) 小田原良誠. 柔道整復臨床教育への柔道整復高等教育機関としての役割, 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学会、16(5) : 372 (シンポジウム), 2008.
- 48) \* 林 弘典、小俣幸嗣、岡田弘隆、増地克之、石川美久、坂本道人、山崎立実:柔道における審判員の異見発生について(5)—投技を見る方向における異見発生の原因について—。日本武道学会第 41 回大会, 武道学研究, 41 別冊, 55, 20
- 49) 丸山顕嘉、笹本祥平、田中崇樹、増田雅保、田口大輔、竹内義享:骨折における X 線像と超音波観察の比較。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学, 16(5), 391, 2008.
- 50) 今前田善大、北村 幹、丸山顕嘉、田口大輔、竹内義享:日吉ダムマラソンにおけるランナーの傷害調査(第五報)。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学, 16(5), 393, 2008.
- 51) 北村 幹、丸山顕嘉、笹本祥平、田口大輔、澤田 規、竹内義享:石膏を用いた上腕斜骨折モデルによる固定法の検討。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学, 16(5), 394, 2008.
- 52) 田中崇樹、柴垣智啓、今前田善大、田口大輔、竹内義享:健常男性の S L R 角の違いが脊柱可動域に与える影響~Spinal Mouse を用いて~。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学, 16(5), 396, 2008.
- 53) 柴垣智啓、今前田善大、北村 幹、田口大輔、竹内義享:テーピング固定と運動負荷による固定強度の持続性。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学, 16(5), 396, 2008.
- 54) 笹本祥平、田中崇樹、柴垣智啓、田口大輔、竹内義享:前腕部におけるテーピング介入時の圧迫圧と末梢血流量。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学, 16(5), 397, 2008.
- 55) 田口大輔、竹内義享、熊本賢三:経皮的電気刺激が廃用性筋萎縮に及ぼす影響。第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, 日本柔道整復接骨医学, 16(5), 417, 2008.
- 56) 石崎直人、矢野忠、川喜田健司:我が国の鍼灸治療利用に関する全国調査 筋骨格系愁訴に対する鍼灸治療の満足度。第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3) : 510, 2008.
- 57) 北小路博司、竹田太郎、関真亮、鶴浩幸、福田文彦、江川雅人、今井賢治、石崎直人、矢野忠:導入期鍼灸臨床実習におけるバイザー制導入の試み(第 2 報) 指導担当者へのアンケート調査による検討。第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3) : 409, 2008.
- 58) 福田文彦(明治国際医療大学 臨床鍼灸学教室内臓機能系鍼灸学)、波多野朝香、舟木宏直、竹田太郎、石崎直人、吉本寛司、矢野忠:慢性

- 灸刺激の脳内モノアミンに及ぼす影響(第5報) アルコール摂取行動に与える影響. 第57会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3):405, 2008.
- 59) 福田文彦, 伊藤和憲, 石崎直人, 湯川紗世子, 須見遼子, 北小路博司, 田口哲也, 玉木康博, 野口眞三郎, 井倉技, 伊藤壽記. 第11回日本補完代替医療学術大会, 日本補完代替医療学会学術大会プログラム・抄録集, 123, 2008
- 60) 福田文彦, 伊藤和憲, 石崎直人, 湯川紗世子, 須見遼子, 北小路博司, 田口哲也, 玉木康博, 野口眞三郎, 木村正, 井倉技, 伊藤壽記. がん治療における補完医療の果たす役割 現状と展望、更なるQOL向上を目指して 化学療法による末梢神経障害に対する鍼治療の効果と安全性. 日本癌治療学会誌, 第47回日本癌治療学会学術大会 43(2):331, 2008.
- 61) 竹田太郎, 北小路博司, 関真亮, 鶴浩幸, 福田文彦, 江川雅人, 今井賢治, 石崎直人, 矢野忠: 導入期鍼灸臨床実習におけるバイザー制導入の試み(第3報) 旧システムと新システムとの比較. 第57会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3):409, 2008.
- 62) 波多野朝香, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司: 自覚的ストレス度・不安・抑うつ気分に対する鍼灸治療の検討. 第57会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3):551, 2008.
- 63) 小西未来, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 矢野忠: うつ症状を訴える患者に対する鍼灸治療の1症例. 第57会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3):438, 2008.
- 64) 松村匡哲, 富永敦, 竹田太郎, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 山村義治: 冷え症自覚者の寒冷血管反応に対する鍼刺激の影響. 第57会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3):559, 2008.
- 65) \*山崎翼, 福田文彦, 竹田太郎, 石崎直人, 苗村健治, 山村義治. 肺腺癌再発患者の化学療法に伴う症状に対する鍼灸治療の1症例. 第57会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3):535, 2008.
- 66) \*奥野浩史, 竹田太郎, 笹岡知子, 福田文彦, 石崎直人, 北小路博司, 矢野忠, 山村義治. 肩こり自覚部位の検討. 第57会全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3):483
- 67) \*山崎翼, 福田文彦, 竹田太郎, 石崎直人, 苗村健治, 山村義治. 肺がん術後再発患者の愁訴に対する鍼灸治療の一例. 全日本鍼灸学会第27回近畿学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(1):127, 2008.
- 68) \*富田健一, 垣村将典, 松本和久: 同一運動課題に対して農作業者が選択する動作様式の違いが身体負担に及ぼす影響. 第2回京都在宅リハビリテーション研究会プログラム・抄録集, 2:6, 2008.
- 69) \*永山智貴, 松本和久: 半側空間無視に対する新しい試み. 第2回京都在宅リハビリテーション研究会プログラム・抄録集, 2:7, 2008.
- 70) 寺嶋亮, 吉村陽介, 今吉照明, 渡邊勝之, 篠原昭二: 始原東洋医学の構築に向けて(4)一灸点・禁灸点に対する鍼灸施術の直後効果一, 全日本鍼灸学会雑誌, 58, 3, p422, 2008.
- 71) 吉村陽介, 寺嶋亮, 渡邊勝之, 篠原昭二: 始原東洋医学の構築に向けて(5)一灸点・禁灸点に対する鍼灸施術の直後効果一, 全日本鍼灸学会雑誌, 58, 3, p423, 2008.
- 72) 渡邊勝之, 篠原昭二: 始原東洋医学の構築に向けて(6)一灸点・禁灸点に対する鍼灸施術の直後効果一, 全日本鍼灸学会雑誌, 58, 3, p423, 2008.
- 73) 渡邊勝之, 篠原昭二: 新しい反応点の臨床的意義に関する研究—ランダム化比較試験による臨床的有効性の検討—, 第30回明治東洋医学院学術集談会, 2008.
- 74) 渡邊勝之, 篠原昭二: 信号点による鍼灸刺激の臨床的有効性に関する研究, 人体科学会第18回大会抄録, 54-55, 2008.
- 75) 渡邊勝之, 篠原昭二: 強力反応点の特性および灸頭鍼の作用機序に関する研究, 第1回日本統合医療学会抄録, 80, 2008.
- 76) 水沼国男, 新原寿志, 木村啓作 他: 間接灸刺激がラット骨格筋に及ぼす影響. 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 134. 2008.
- 77) \*新原寿志, 大久保正道, 水沼国男 他: マニュアル鍼刺激がラット骨格筋の血流量に及ぼす影響(第2報). 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 135. 2008.
- 78) \*斉藤宗則, 篠原昭二, 和辻直, 渡邊勝之, 水沼国男 関真亮 他: 医学古典教育に関するアンケート調査(第2報). 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 145. 2008.
- 79) \*篠原昭二, 和辻直, 渡邊勝之, 水沼国男, 関真亮 他: 上腕二頭筋のDOMSに対するBANSHI刺激の鎮痛効果. 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 211. 2008.
- 80) \*和辻直, 渡邊勝之, 水沼国男, 関真亮, 篠原昭二 他: 東洋医学健康調査票における検討. 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 237. 2008.
- 81) 杉本佳史, 本城久司, 日野こころ, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: 覚醒下ラットの膀胱機



- 能に対する仙骨部鍼刺激の効果. 第 28 回明治東洋医学院学術集談会. 明治鍼灸医学, 40: 120, 2008.
- 82) \*村中友香, 高橋順子, 青木美鈴, 木津正義, 鈴木裕明, 俵史子, 本城久司, 北小路博司: 中髎穴刺鍼が不妊症患者の子宮・卵巣血流に及ぼす影響. 第 25 回全日本鍼灸学会東海支部学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(1): 115-116, 2008.
- 83) \*中尾昌宏, 有働幸紘, 岡田晃一, 本城久司, 杉本佳史, 日野こころ, 北小路博司, 浮村理, 水谷陽一, 河内明宏, 三木恒治: 排尿日誌の解析による夜間頻尿における夜間昼間最大排尿量比の意義に対する検討. 第 96 回日本泌尿器科学会総会, 日本泌尿器科学会雑誌, 99(2): 511, 2008.
- 84) 杉本佳史, 本城久司, 北小路博司, 中尾昌宏: ラット膀胱に対する仙骨部鍼刺激の基礎的検討-各種排尿治療薬との関係. 第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3): 404, 2008.
- 85) 日野こころ, 本城久司, 杉本佳史, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: ラット膀胱の求心性情報伝達に対する仙骨部鍼刺激の効果. 第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3): 404, 2008.
- 86) \*森誠一郎, 木津正義, 村中友香, 深谷悠平, 南昌枝, 渡邊由香, 辰巳千之, 鈴木裕明, 本城久司, 北小路博司: ART における卵巣低反応症例に対する陰部神経鍼通電療法の試み. 第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3): 458, 2008.
- 87) \*深谷悠平, 木津正義, 村中友香, 森誠一郎, 南昌枝, 渡邊由香, 辰巳千之, 鈴木裕明, 本城久司, 北小路博司: 不妊症患者における下部尿路症状と不妊との関連性に関する検討. 第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3): 459, 2008.
- 88) \*鈴木裕明, 木津正義, 村中友香, 深谷悠平, 森誠一郎, 南昌枝, 渡邊由香, 辰巳千之, 俵史子, 本城久司, 北小路博司: 中髎穴刺鍼が不妊症患者の卵巣血流に及ぼす影響. 第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3): 463, 2008.
- 89) 本城久司, 浮村理, 日野こころ, 岡田晃一, 河内明宏, 北小路博司, 中尾昌宏, 三木恒治: 尿失禁女性における排尿日誌、症状スコア、QOL-VAS による包括的評価の検討. 第 15 回日本排尿機能学会, 日本排尿機能学会誌, 19(1): 126, 2008.
- 90) 本城久司, 岡田晃一, 北小路博司, 中尾昌宏, 浮村理, 三木恒治: 脳血管障害患者に対する鍼治療の検討-MRI 所見による鍼治療の適応について. 第 22 回排尿管理研究会, 排尿管理研究会抄録集, 22: 10, 2008.
- 91) Inoue M, Nakajima M, Kitakoji H, Itoi M: The efficacy of electroacupuncture at pudendal nerve for chronic low back and lower limb symptoms of older adults. 7th World Congress on Aging and Physical Activity (ISAPA), 2008.
- 92) 日野こころ, 本城久司, 岡田晃一, 中尾昌宏, 北小路博司: ラット膀胱の求心性神経に対する仙骨部鍼刺激の効果. 第 15 回日本排尿機能学会, 日本排尿機能学会誌, 19(1): 170, 2008.
- 93) \*中尾昌宏, 有働幸紘, 岡田晃一, 本城久司, 北小路博司: 排尿日誌の解析による夜間頻尿原因因子の検討. 第 34 回京都医学会, 京都医報, 9: 25, 2008.
- 94) 井上基浩, 中島美和, 山田允彦, 北小路博司, 糸井 恵: 腰痛に対する鍼治療と局所注射の比較-ランダム化比較試験-. 第 57 回全日本鍼灸学会, 2008.
- 95) 井上基浩, 中島美和, 山田充彦, 勝見泰和, 糸井 恵: 腰痛に対する鍼治療と局所注射の比較-ランダム化比較試験-. 第 35 回日本生体電気・物理刺激研究会, 2008.
- 96) 井上基浩, 中島美和, 北小路博司, 糸井 恵: 緊張筋に対する鍼刺激の筋弛緩作用について. 第 63 回日本体力医学会, 2008.
- 97) 井上基浩, 中島美和, 矢野 忠, 糸井 恵: 鍼治療と局所注射の比較-腰痛を対象としたランダム化比較試験-. 第 73 回温泉気候物理医学会, 2008.
- 98) \*Nakajima M, Inoue M, Itoi M: The effect of moxibustion treatment for pain caused by hallux valgus during activities. 7th World Congress on Aging and Physical Activity (ISAPA), 2008.
- 99) \*中島美和, 井上基浩, 北小路博司, 糸井 恵: 心理的ストレスによる足底部の痺れ・痛みに対する鍼治療の 1 症例. 第 57 回全日本鍼灸学会, 2008.
- 100) \*大井優紀, 井上基浩, 矢野 忠, 北小路博司: 脊柱管狭窄による腰下肢症状に対する鍼治療の 1 症例. 第 57 回全日本鍼灸学会, 2008.
- 101) \*藤本幸子, 井上基浩, 中島美和, 北小路博司: 腹直筋への鍼通電刺激が腰背筋の緊張状態に及ぼす影響. 第 57 回全日本鍼灸学会, 2008.
- 102) \*中島美和, 井上基浩, 勝見泰和, 大橋鈴世, 山田充彦, 糸井 恵: ランダム化比較試験による頸肩部痛に対する鍼治療と局所注射の比較. 第 35 回日本生体電気・物理刺激研究会, 2008.

- 103)\*中島美和, 井上基浩, 勝見泰和, 糸井 恵 :  
ランダム化比較試験による頸肩部痛に対する  
鍼治療と局所注射の検討. 第 63 回日本体力医  
学会、2008.
- 104)\*中島 美和, 井上基浩, 片山 憲史, 矢野 忠,  
糸井 恵:外反母趾による運動時痛に対する灸  
施術の試み. 第 73 回温泉気候物理医学会、  
2008.
- 105)片岡佳介, \*鶴浩幸, 山田潤 : 調節機能に関わ  
らない視力向上効果を示す鍼治療の経穴特異  
性. 全日本鍼灸学会雑誌, 57 (3) , 184, 2007.
- 106)鶴浩幸, 片岡佳介, 仲西宏元, 山田潤:鍼通電療  
法により眼部の深部痛が消失した 3 症例. 全日  
本鍼灸学会雑誌, 57 (3) , 185, 2007.
- 107)北小路博司, 竹田太郎, 関真亮, 田村美恵, \*鶴  
浩幸, 福田文彦, 江川雅人, 今井賢治, 石崎直人,  
仲西宏元, 矢野忠. 導入期鍼灸臨床実習におけ  
るバイザー制導入の試み—学生アンケート  
調査による検討—. 全日本鍼灸学会雑誌, 57  
(3) , 119, 2007.
- 108)Tsuru H, Fukuno A, Kataoka K, Terai K, Yamada  
J:Acupoints specific vision improvement  
without refractive change (2007 annual  
conference of the society for acupuncture  
research). Journal of Alternative and  
Complementary Medicine, 13(8), 860, 2007.
- 109)鶴浩幸, 片岡佳介, 寺井和都, 山田潤:白内障術  
後患者に対する鍼治療の視力向上効果におけ  
る経穴特異性. 第 11 回日本代替・相補・伝統医  
療連合会議, 第 7 回日本統合医療学会合同大会  
2007 抄録集, 73, 2007.
- 110)角谷和幸, 池内隆治, 小田原良誠, 木村篤史, \*  
鶴浩幸, 北出利勝 : 遅発性筋痛に及ぼすアイシ  
ングの影響. 第 25 回日本東方医学会抄録  
集, 45, 2008.
- 111)池内隆治, 木村篤史, 角谷和幸, 小田原良誠, \*  
鶴浩幸, 北出利勝 : 遅発性筋痛に及ぼす手技の  
影響. 第 25 回日本東方医学会抄録集, 46, 2008.
- 112)Tsuru H, Kitakouji H : A case of acupuncture  
treatment to asthenopia. The 57th Annual  
Meeting of The Japan Society of Acupuncture  
and Moxibustion abstracts, 153, 2008.
- 113)角谷和幸, 池内隆治, 木村篤史, 小田原良誠, \*  
鶴浩幸, 北出利勝 : 遅発性筋痛に及ぼす SSP 刺  
激の影響—SSP 高頻度刺激 (110Hz) による刺  
激時期の検討—. 全日本鍼灸学会雑誌, 58  
(3) , 209, 2008.
- 114)池内隆治, 角谷和幸, 木村篤史, 小田原良誠,  
\*鶴浩幸, 北出利勝 : 遅発性筋痛に及ぼす SSP  
刺激の影響—SSP 低頻度刺激 (4Hz) による刺  
激時期の検討—. 全日本鍼灸学会雑誌, 58  
(3) , 208, 2008.
- 115)北小路博司, 竹田太郎, 関真亮, \*鶴浩幸, 福田  
文彦, 江川雅人, 今井賢治, 石崎直人, 矢野  
忠:導入期鍼灸臨床実習におけるバイザー制導  
入の試み (第 2 報) —指導担当者へのアンケ  
ート調査による検討—. 全日本鍼灸学会雑誌, 58  
(3) , 137, 2008.
- 116)竹田太郎, 北小路博司, 関真亮, \*鶴浩幸, 福田  
文彦, 江川雅人, 今井賢治, 石崎直人, 矢野  
忠:導入期鍼灸臨床実習におけるバイザー制導  
入の試み (第 3 報) —新システムと旧システ  
ムの比較—. 全日本鍼灸学会雑誌, 58  
(3) , 137, 2008.
- 117)岡本武昌, 行田直人, 伏木哲史, 赤澤淳, 田邊義  
彦, 草場義昭 : 整復工学による柔道整復学の一  
考察 外傷としての OVER-USE . スポーツ整復  
療法学研究 10 (2) , 137, 2008.
- 118)\*泉晶子, 行田直人, 神内伸晃, 伏木哲史, 池内  
隆治, 谷口和彦, 岡本武昌:包帯実習の教育手法  
の評価とその検討. スポーツ整復療法学研究  
10 (2) , 136, 2008.
- 119)伏木哲史, 行田直人, 谷口和彦, 岡本武昌:腰部  
損傷に対する DRX-9000 の効果—間欠牽引, 鍼  
施術の効果. スポーツ整復療法学研究 10 (2) ,  
119, 2008.
- 120)行田直人, 伏木哲史, 神内伸晃, 住田卓也, 谷口  
和彦, 矢野博子, 平川宣幸, 岡本武 昌 : 歩  
きたすけ’ (テーピング機能付き靴下) とテー  
ピングにおける歩行の比較. スポーツ整復療  
学会 10 (2) , 122, 2008.
- 121)\*神内伸晃、泉 晶子, 行田直人, 伏木哲史,  
矢野博子, 谷口和彦, 小田原良誠, 岡本武昌 :  
“歩きたすけ” が重心動揺に与える影響. スポ  
ーツ整復療法学会 10 (2) , 119, 2008.
- 122)\*奈村重弘, 行田直人, 伏木哲史, 谷口和彦, 岡  
本武昌:足部サポーター ‘歩きたすけ’ の静的  
立位維持能の検討. 第 17 回日本柔道整復接骨  
医学会学術大会, 16 (5) , 394, 2008.
- 123)\*泉 晶子, 行田直人, 神内伸晃, 伏木哲史, 池  
内隆治, 谷口和彦 : 包帯実技実習の教育技法の  
検討. 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大  
会, 16 (5) , 428, 2008.
- 124)\*石川美久, 坂本道人, 岡田弘隆, 増地克之,  
林 弘典, 薬師寺巨久, 小俣幸嗣 : 柔道にお  
ける審判員の異見発生について (5) —投技を  
見る方向における異見発生の原因について—. 日  
本武道学会第 41 回大会, 武道学研究, 41 別冊,  
18, 2008.
- 125)\*船越正康, 吉鷹幸春, 出口達也, 南條充寿,

- 林 弘典, : 全日本柔道強化選手の心理データと戦績との関連ー北京オリンピックまでの経過についてー. 日本武道学会第 41 回大会, 武道学研究, 41 別冊, 26, 2008.
- 126) 林 弘典, 小俣幸嗣, 岡田弘隆, 増地克之, 石川美久, 坂本道人, 山崎立実: 柔道における審判員の異見発生について(5)ー投技を見る方向における異見発生の原因についてー. 日本武道学会第 41 回大会, 武道学研究, 41 別冊, 55, 2008.
- 127) 榎原智美、熊本賢三: 皮膚感覚受容器における終末シュワン細胞の多様性. 第 113 回 日本解剖学会総会(大分. 3 月) シンポジウム. 解剖学雑誌 第 113 回総会・全国学術集会抄録号 vol. 83. p126. S23-2, 2008
- 128) 榎原智美、小池太郎、佐藤万代、鈴木真亜沙、熊本賢三: Twitcher マウスにおける三叉神経系皮膚感覚神経の形態変化. 日本末梢神経学会(名古屋. 9 月) 口演. *Peripheral Nerve*. Vol. 19(2), 2009, in press
- 129) 藤本英樹, 片山憲史, 林知也, 木村啓作, 矢野 忠: 運動誘発性酸化ストレスに対する鍼通電刺激の影響. 第 57 回(社) 全日本鍼灸学会学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3):492, 2008.
- 130) 藤本英樹, 木村啓作, 林 知也, 片山憲史: 運動誘発性酸化ストレスに対する鍼通電刺激の影響. 第 63 回日本体力医学会大会, 大会予稿集, 262, 2008.
- 131) 平野 潤, 林 知也, 伊藤 譲: 酸素浴装置の違いによる高濃度酸素浴の運動パフォーマンスへの影響. 第 17 回日本柔道整復接骨医学会学術大会, プログラム・抄録集, 397, 2008.
- 132) Okada K, Kanda H, Kawakita K: Lack of lidocaine path on the axon reflex elicited by acupuncture and moxibustion in human subjects. The Proceedings of the 85th Annual Meeting, *Jpn J Physiol*. 58(Supple): S175, 2008.
- 133) Okada K, Hayashi T, Hoshi T, Umemoto K: Low-frequency vibration does not influence pain related behavior to bone fracture model in rats. The 3rd Asian Pain Symposium, 91, 2008.
- 134) Okada K, Kanda K, Kawakita K: Heat pain sensation and axon reflex were not blocked by lidocaine path in human subjects. The 12th World Congress on Pain, 281, 2008.
- 135) \*Hayashi S, Uryu N, Watanabe M, Okada K, Kawakita K: Changes in current detection threshold of three different frequencies of sine waves after compression-induced ischemia. The Proceedings of the 85th Annual Meeting, *Jpn J Physiol*. 58(Supple): S161, 2008.
- 136) \*Hayashi S, Kubo E, Okada K, Kawakita K: Relations between reperfusion induced numbness sensation and skin blood flow. The 3rd Asian Pain Symposium, 58, 2008.
- 137) \*Kawakita K, Hayashi S, Okada K: Experimental numbness/pain sensations produced by reperfusion after compression-induced ischemia in humans and a possible role of myelinated afferent fibers in their peripheral processes. The 12th World Congress on Pain, 140, 2008.
- 138) 榎原智美、熊本賢三: 皮膚感覚受容器における終末シュワン細胞の多様性. 第 113 回 日本解剖学会総会(大分. 3 月) シンポジウム. 解剖学雑誌 第 113 回総会・全国学術集会抄録号 vol. 83. p126. S23-2, 2008
- 139) 榎原智美、小池太郎、佐藤万代、鈴木真亜沙、熊本賢三: Twitcher マウスにおける三叉神経系皮膚感覚神経の形態変化. 日本末梢神経学会(名古屋. 9 月) 口演. *Peripheral Nerve*. Vol. 19(2), 2009, in press
- 140) 廣 正基、堂上友記、大槻克一、矢野 忠: 高血圧自然発症ラットの心機能に及ぼす鍼通電刺激の影響についてー心室内圧容積測定を用いてー. 第 57 回全日本鍼灸学術大会, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(3), 401, 2008.
- 141) 廣 正基、堂上友記、大槻克一: 高血圧自然発症ラットの心機能に及ぼす鍼通電刺激の影響についてー心室内圧容積測定を用いてー. 第 31 回日本高血圧学会総会, 第 31 回日本高血圧学会総会抄録集, 345, 2008.
- 142) \*森 一也, 糸井マナミ, 塚本紀之, 雨貝孝: 胸腺の血管を介する T 前駆細胞の胸腺内移行. *Kyoto T Cell Conference* 第 18 回学術集会抄録集, 39, 2008.
- 143) \*K Mori, M Itoi, N Tsukamoto, and T Amagai: Initiation of T progenitor cell migration into the thymus via blood vessels. *ThymUS International conference on Lymphopoiesis, T cell differentiation, and Immune Reconstitution*, 8, 2008
- 144) \*M Itoi, N Tsukamoto, M Ito, and T Amagai: Lymphocyte — depende and independent differentiation of cortical epithelial cells. *ThymUS International conference on*

- Lymphopoiesis, T cell differentiation, and Immune Reconstitution, 28, 2008
- 145) 塚本紀之, 森一也, 森下大亮, 糸井マナミ, 雨貝 孝: CTSマウスにおける胸腺成熟T細胞の移出障害の解析. 第38回日本免疫学会総会・学術集会記録, 142, 2008
- 146) 森一也, 糸井マナミ, 塚本紀之, 雨貝 孝: 胸腺の血管を介するT前駆細胞の胸腺内移動. 第18回 Kyoto T cell Conference 6月 京都, KTCC 18:39, 2008.
- 147) Mori K, Itoi M, Tsukamoto N, Amagai T: Initiation of T progenitor cell migration into the thymus via blood vessels. ThymUS 2008, 11月 Puerto Rico, p8, 2008.
- 148) Itoi M, Tsukamoto N, Ito M, Amagai T: Lymphocyte-depend and independent differentiation of cortical epithelial cells. ThymUS 2008, 11月 Puerto Rico, p28, 2008.
- 149) 郭 芸, 宮崎正輝, 糸井マナミ, 雨貝 孝, 河本 宏, 菅野雅元: 胸腺上皮細胞における, bmi-1の役割. 第38回日本免疫学会, 12月 京都, Proc Jap Soc Immunol 38:140, 2008.
- 150) Tsukamoto N, Mori K, Morishita D, Itoi M, Amagai T: Defects in mature thymocyte emigration in the thymus of CTS mice. 第38回日本免疫学会, 12月 京都, Proc Jap Soc Immunol 38:142, 2008.
- 151) 吉田行宏, 片山憲史, 木村啓作, 藤本英樹, 松田啓佑, 之内貴一: シンスプリントに対する鍼通電刺激の基礎的・臨床的研究. 第63回日本体力医学会大会予稿集: 217, 2008.
- 152) 松田啓佑, 片山憲史, 木村啓作, 吉田行宏, 藤本英樹, 堀之内貴一: 高校男子バレーボール選手のジャンパー膝3症例に対する鍼治療の効果. 第63回日本体力医学会大会予稿集: 217, 2008.
- 153) 木村啓作, 片山憲史, 渡邊康晴, 吉田行宏, 松田啓佑, 堀之内貴一, 藤本英樹: 駆血負荷による筋内水分の影響 - 硬さとの関連性 -. 第63回日本体力医学会大会予稿集: 224, 2008.
- 154) 藤本英樹, 木村啓作, 林知也, 片山憲史: 運動誘発性酸化ストレスに対する鍼通電刺激の影響. 第63回日本体力医学会大会予稿集: 262, 2008.
- 155) 片山憲史, 吉田行宏, 藤本英樹, 木村啓作, 松田啓佑, 矢野忠: 低・高周波治療が遅発性筋痛に及ぼす影響について. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 481, 2008.
- 156) 大町成人, 松浦浩市, 山口大輔, 井元利明, 藤原秀雄, 内田輝和, 片山憲史: 第11回 IAAF 世界陸上競技選手権大会における活動報告 - フィジ
- オルームにおけるケア活動に参加して -. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 489, 2008.
- 157) 葛西紘士, 片山憲史, 矢野忠: アームレスリング選手に対する鍼灸治療の1症例 - コンディショニング維持と前腕回内制限の改善 -. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 491, 2008.
- 158) 吉田行宏, 片山憲史, 木村啓作, 矢野忠: シンスプリント患者2症例に対する絶縁鍼通電の影響 - 脛骨骨膜痛覚閾値を指標として -. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 491, 2008.
- 159) 藤本英樹, 片山憲史, 林知也, 木村啓作, 矢野忠: 運動誘発性酸化ストレスに対する鍼通電刺激の影響. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 492, 2008.
- 160) 木村啓作, 渡邊康晴, 梅田雅宏, 片山憲史, 有馬義貴, 矢野忠: 硬さ情報の客観化 - 駆血負荷による筋内水分子の影響 -. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 498, 2008.
- 161) 堀之内貴一, 片山憲史, 木村啓作, 吉田行宏, 藤本英樹, 松田啓佑, 矢野忠: スポーツ選手のコンディショニングに対する鍼通電刺激の検討 - 刺激周波数の違いが握力に及ぼす影響 -. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 556, 2008.
- 162) 小関祐介, 片山憲史, 吉田行宏, 藤本英樹, 矢野忠: 高校野球選手のコンディショニングに対する円皮鍼施術の効果. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 556, 2008.
- 163) 神内伸晃, 片山憲史, 木村啓作, 吉田行宏, 藤本英樹, 松田啓佑, 矢野忠: 円皮鍼の刺激が筋力に与える影響. 全日本鍼灸学会雑誌 58(3): 561, 2008.
- 164) 水沼国男, 新原寿志, 木村啓作 他: 間接灸刺激がラット骨格筋に及ぼす影響. 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 134. 2008.
- 165) \*新原寿志, 大久保正道, 水沼国男 他: マニュアル鍼刺激がラット骨格筋の血流量に及ぼす影響 (第2報). 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 135. 2008.
- 166) \*斉藤宗則, 篠原昭二, 和辻 直, 渡邊勝之, 水沼国男 関真亮 他: 医学古典教育に関するアンケート調査 (第2報). 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 145. 2008.
- 167) \*篠原昭二, 和辻 直, 渡邊勝之, 水沼国男, 関真亮 他: 上腕二頭筋のDOMSに対するBANSHI刺激の鎮痛効果. 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 211. 2008.
- 168) \*和辻 直, 渡邊勝之, 水沼国男, 関真亮, 篠原昭二 他: 東洋医学健康調査票における検討. 全日本鍼灸学会雑誌, 第58巻3号 237. 2008.
- 169) Kawai Y, Umeda M, Watanabe Y, Highchi T, Tanaka C, Glial tissue imaging at

ischemic lesion by MEMRI using manganese oral administration. Intl. Soc. Mag. Reson Med., 2321, 2008

- 170) \*Bito Y, Hirata K, Shirai T, Yamamoto K, Sutome Y, Ebisu T, Umeda M, Kawai Y, Higuchi T, Tanaka C, Lactate-Discriminating Echo-planar spectroscopic Imaging at 7T. Intl. Soc. Mag. Reson Med., 596, 2008

## 総説

- 1) Inoue M, Kitakoji H, Yano T, Ishizaki N, Itoi M, Katsumi Y: Acupuncture treatment for low back pain and lower limb symptoms - the relation between acupuncture or elec-troacupuncture stimulation and sciatic nerve blood flow. Evidenve-based Complementary Alternative Medicine, 5(2): 133-143, 2008.

## その他の発表

- 1) 木村篤史：膝関節治療のコツとリスクマネージメント。岡山県鍼灸師会 平成 20 年度第 1 回学術講習会, 2008.
- 2) 神内伸晃、川村 茂、池内隆治、小田原良誠：日吉ダムマラソンスポーツケア実習に関する調査-スポーツジェルに関するアンケート調査-。第 4 回やわらぎ学術大会, 第 9 回たには学術大会、明治国際医療大学同窓会たには会やわらぎ会合同：2008.
- 3) 鶴浩幸：鍼灸臨床におけるリスクマネジメント(インシデントと安全管理)。平成 19 年度 明友会第 4 回研修会, 大阪, 2008. 2. 10.
- 4) 鶴浩幸：インシデントレポートと安全管理対策-本学附属鍼灸センターにおける取り組み-。平成 20 年度たには会研修会(本部主催)：明治国際医療大学における鍼灸臨床の安全管理対策と実践, 京都, 2008.
- 5) 鶴浩幸：眼精疲労と視力改善に対する鍼治療。平成 20 年度(社)神奈川県鍼灸師会第 15 回生涯学習研修会, 神奈川, 2008.
- 6) 鶴浩幸：アンチエイジング 2008 アンチエイジングと伝統医療-ツボで目爽やかに、健やかに-。大学コンソーシアム京都 京カレッジ市民教養講座。京都, 2008.
- 7) 鶴浩幸：米国 Meiji College of Oriental Medicine 附属鍼灸診療所の患者 3,000 名の分析。第 9 回たには学術大会・第 4 回やわらぎ学術大会抄録集, 京都, 2008.
- 8) \*神内伸晃, 行田直人, 泉 晶子, 伏木哲史, 小田原 良誠, 岡本武昌：‘歩きたすけ’とテー

ピングによるバランスの比較- 3 軸加速度センサーと重心動揺計を用いての検討。第 31 回明柔会学術大会, 6, 2008.

- 9) \*泉 晶子, 伏木哲史, 行田直人, 神内伸晃, 池内隆治, 岡本武昌：腰痛患者における手技療法の効果。第 31 回明柔会学術大会, 7, 2008.
- 10) 神内伸晃, 行田直人, 泉 晶子, 伏木哲史, 小田原良誠, 岡本武昌：‘歩きたすけ’とテーピングによるバランスの比較。第 31 回明柔会学術大会, 明治東洋医学院専門学校同窓会明柔会：6, 2008.
- 11) 神内伸晃, 川村 茂, 池内隆治, 小田原良誠：日吉ダムマラソンスポーツケア実習に関する調査-スポーツジェルに関するアンケート調査-。第 4 回やわらぎ学術大会, 第 9 回たには学術大会、明治国際医療大学同窓会たには回やわらぎ回合同：2008.
- 12) 小田原良誠：柔道整復学における国際化と統合医療への役割、明治国際医療大学記念講演会：9, 2008.
- 13) 田口大輔, 竹内義享, 熊本賢三：異なる固定範囲がラット骨格筋の廃用性筋萎縮に及ぼす影響。第 9 回 たには学術大会 / 第 4 回やわらぎ学術大会, 抄録, 9, 2008.
- 14) 松本和久：「看護・介護における対象者への関わり方」疾患別の対象者への関わり方 ①～運動器疾患の特徴について～。地域リハビリテーション従事者研修会, 南丹地域リハビリテーション支援センター主催, 2008.
- 15) 松本和久：「看護・介護における対象者への関わり方」疾患別の対象者への関わり方 ②～疾患別の対象者への関わり方～。地域リハビリテーション従事者研修会, 南丹地域リハビリテーション支援センター主催, 2008.
- 16) 新原寿志, 大久保正道, 水沼国男, 木村啓作, 角谷英治, 谷口博志, 北出利勝。マニュアル鍼刺激がラット骨格筋の血流量に及ぼす影響(第2報)-異なる刺鍼中の手技による検討-。全日本鍼灸学会雑誌。2008;58(3):407.
- 17) 角谷英治, 新原寿志, 北出利勝。モンゴル国の伝統医学。全日本鍼灸学会雑誌。2008;58(3):508.
- 18) 北出利勝, 角谷英治, 新原寿志, 谷口博志, 鍼灸高等教育機関・大学院博士課程修了後の動向調査(その4)。全日本鍼灸学会雑誌。2008;58(3):508.
- 19) 水沼国男, 新原寿志, 木村啓作, 篠原昭二。間接灸刺激がラット骨格筋の血流量に及ぼす影響。全日本鍼灸学会雑誌。2008;58(3):406.
- 20) 古元授, 田口玲奈, 新原寿志, 今井賢治, 北

小路博司. 雌ラットの性周期に伴う生殖器血流の変化と鍼通電刺激による影響. 全日本鍼灸学会雑誌. 2008;58(3):403.

- 21) \*Masayasu FUNAKOSHI, Naoya UCHIMURA, Mitsutoshi NANJO and Hironori HAYASHI : Analysis of victory or defeat cause of Japanese judo team in Beijing Olympic—Based on the psycho-diagnostic standard of the UK method, 2008 International Judo Symposium on Sports Medicine and Science, 2008 International Judo Symposium on Sports Medicine and Science Program, 8-9, 2008.
- 22) Tonen Nakayama, Kenji Kawakita, Syouji Watanabe, Sanae Shibata, Tomoya Hayashi, Multifaceted study of the effects of psychosomatic aspects by horse-assisted activity, 明治鍼灸大学平成 19 年度プロジェクト研究発表会、2008.
- 23) 夏山 洋子、五十嵐稔子、藤田 峯子 中山 登稔、タッチが及ぼす自律神経系および中枢神経系の影響、明治鍼灸大学平成 19 年度プロジェクト研究発表会、2008.
- 24) 榎原 智美：軸索終末と終末シュワン細胞はいかに皮膚感覚受容器を構築しているか。平成 20 年度生理学研究所研究会「大脳皮質機能単位の神経機構」（世話人：金子武嗣）（名古屋。11 月）口演

#### その他

- 1) 廣 正基、矢野 忠：カンファレンスルーム B からの症例報告—高齢者本態性高血圧症の症例（早朝高血圧に対する鍼治療効果—。医道の日本, 75-79, 2008
- 2) 篠原昭二：スポーツ障害に対する経筋テーピングの実際。コーチング・クリニック：22（7）、38-42, 2008.
- 3) 篠原昭二：顔面部の情報によるコンディション & メンタルチェックの提案。コーチング・クリニック：22（12）、31-33. 2008.
- 4) 篠原昭二：WHO/WPRO 標準経穴部位と現行の経穴部位の違いについて、季刊 東洋医学, 14（4）、1-9. 2008.
- 5) \*日野こころ、北小路博司、本城久司、中尾昌宏、：酢酸誘発頻尿モデルラットの膀胱求心性情報に対する仙骨部鍼刺激の効果。第 30 回明治東洋医学院学術集談会、同抄録集 13, 2008
- 6) 山崎立実：柔道の最前線(3)。季刊東洋医学, 14(1)：39-44, 2008.
- 7) 本城久司：鍼治療。市民公開講座「おしっこの問題」。公開講座抄録集, 2, 2008.
- 8) \*小山勝弘, 木村昌彦, 日蔭暢年, 斉藤 仁, 出口達也, 田辺 勝, 林 弘典：2007（平成 19）年度 体力測定事業活動報告書. 柔道科学研究, 13：1-2, 2008.
- 9) \*佐藤伸一郎, 木村 広, 南條充寿, 林 弘典, 中島裕幸, 坂本道人, 相田裕次, 桐生習作: 選手・コーチへの国際大会映像のフィードバック. 柔道科学研究, 13：3-5, 2008.
- 10) 林 弘典：ハンガリー国際柔道大会。柔道, 79(4)
- 11) 鶴浩幸：眼精疲労に対する鍼治療：医道の日本, 67(2)：27-32, 2008.
- 12) 鶴浩幸：眼科領域の鍼治療。季刊東洋医学, 14(2)：1-7, 2008.
- 13) 林 弘典: 東アジア柔道選手権大会(女子の部)。柔道 79(1)：19-26, 2008.

#### 講演

- 1) 井上基浩：専門領域研修会・生涯研修制度講座（東洋療法研修試験財団）：腰下肢痛の診察治療、2008.
- 2) 井上基浩：明治東洋医学院専門学校同窓会（明友会研修会）：腰下肢痛の診察と治療、2008.